		左 京 区 ま ち	つくり活動え	支援父付金父付		- + +	
(あて牛) 左京区長 	領収書宛名に記入し	やすい長さ(15	字以内)の団体名	をお勧めします。 	年 月	
(0) ()	, <u>,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		団体名	000000	O会	申請日を記入して	
	役職名	名を明記してください	,\ ₀ .±.±./.r.	職名・氏名(フ	11 #4-\ 11 #4-\	最新更新日を申請	日とします。
事業 内容	 を誰もが理解でき	えょう 分か	不不可以	「賦名・氏名(ノ	(自署の)み) あるいは (記	名と押印)を
	字以内で簡潔に		会長	左京 花	子 お願い	ンます。 	
い。		第 g	をの相定に h			は、カッコ内の該当	
	大田川中田の東京の大田 1000						
事業名	事業名 000000000000000000000000000000000000						
部門		点分野	□ 里山整備・		まちの居場所づ		
	夕 地	域活動 □	研究成果還元	〒 □ 朝カフ	'ェグループ		
大学・学生	 団体と区民団体	ことの協働					
		場合でかつ重点分野・	☑ 有	_ (協働先 <u>OO</u>	<u>000グルー</u>	プ) □ 無	
有にチェッ? を記入してくが		協働相手の団体名	F00 00		グキッカリクク	(利,の佐)	
を記入してく			500, 00	00 円(収支予	7昇書の父的金石	デミナVノ谷貝)	
			動費が不足し	している収支	予算書(第3号	- 様式)の収入欄に記	込さ
交付決定予定い。それ以前の	の6月中旬以降に		375,00	00 円 れた交	付金の合計額を	転記してください。	
事業開始予		年月	B 3	事業完了予定日		年 月	B I
				古老(1		区成30年3日31	日までの
	□ 事業計画書 ※ (□ 第2号様式 □ 京都府地域力冉 平成30年3月31日までの 交付金交付申請 日を記入してください。						
関係書類	いずれかに	エル・コート チェックしてくださ	い。(成式)	※ * 朝カフ	エグループー]/(よ/下安	
	図 無償の役務提供計画書 (第5号様式)						
		定款・会則※・		****/ :則等と役員名簿に	ナ必ず沃付してくた	ニ オハ	$\overline{}$
添付書類		役員名簿		例守に区具石序は			
		団体・協働	۵,	(協働の場合の)	<i>4</i>)		
・協働を明示する書類(協働の場合のみ) ※は提出必須書類です。 ・研究室又は団体の顧問の先生の承諾書(大学・学生団体が申請する場合のみ)							
<団体の概要> ※京都府地域 これまでどのような取組・準備を行ってきたのか、この事業 る場合は記入不要です。							
設立時期 を実施するうえで団体のどのような特性・専門性が発揮でき							
るのかなどについて具体的に記入してください。 これまでの活動 定款などに記載がある場合は一致しているかご確認							
内容 ください。便宜上,他の住所を使用されている場合は,							
(交付金・電金等の実績				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	こ記入してください		
並行りの展		(〒 −)			などに記載のない	場合は、
代表者と又は	新在地 者		KKOOOC	ののして	自宅の住所を記入	してくなるい。	
	ま電話	000-000	O FAX			状況を確認するため	
連		ージ (URL)			の連絡先とは別り ,担当者欄に記 <i>入</i>	こ,事務の担当者の〕 」、エノださい	連絡先が
絡 先	フリカ・ナ	サキョウ タロ	ウ	J		くしてくたさい。 当者の連絡先が同じ	場合は、
	丘 夕	左京 太郎	郵送先		記入は必要あり		
担当	1 * * *			L			
	電話	000-000		000-0000		00@000. ne. jp	
※代表者,因	団体の所在地以外	に連絡・対応いたた	ごける担当の方法	がいらっしゃる場	合は,連絡に必要	とな項目を御記入く7	ださい。

事業計画書

団体名	000000会		事業内容を記 すく25字以内		きるよう, 分かりや してください。	
事業名	000000000000					
事業実施地域						
活動の種類	(該当するものを○ 1 環境保全活動 4 地域の安心・安全 7 地域商業の活性化 10 地域文化活動	2 子育で 5 地域美 2 農村・	支援活動	3 共助 6 地域 9 地域	スポーツ振興)
主な活動	(1) 選択され	た番号のうち、	もっとも重点	においている	活動を1つ選ん	でください。
地域課題・ 事業の目的		異なる場合は	業内容が複数を 分けて記入して	てください。		
対象となる 地域住民	(※ どのような地域住 区内在住の子育			も(約〇〇	人)	
前年度の事業実 績と課題 (新規の場合 記入不要)	(※ 前年度実施した事	業の内容や回数,	参加者数,得6	度に実施さ	事業を実施されるり れた際に今後の課 を記入してください	題として認識
課題解決 に向けた 工夫点等						
			行うのか、		のような内容の事業 ごとに, 実施時期・9 い。	_
事業内容	時期	/\•/ +u \cdot \	43 hp + 44 . 3	実施内容		. \
	(※ 可能な限り具体的に)	(※ 想定され OOOの對 OOOOが	基備会 ○ ○	分かる範囲で 〇公民館 〇〇地域	記入してください (○○名参加 ・	
交付金の活用に よる事業の効果	(※ 事業を通じて地域	や地域住民にもた	らされると見込ま	まれる効果を記	入してください。)	

事業計画書別紙(評価項目別事業の特徴)

評価項目(※)	事業の特徴 (各評価項目に関する事業の強みと成果目標を明記してください。)
公益性	特定の人や団体の利益ではなく、いかに地域や幅広い区民の利益になる 活動であるかについてアピールしてください。 また、地域団体等との連携などがあればご記入ください。
公開性	親睦的な内輪の活動ではなく、広く区民の参加を求めている事業であることをご記入ください。特に活動の運営を様々な主体と連携して行っている場合はそのことをアピールしてください。
独創性	他の団体にはない、独創的な視点や工夫があればご記入ください(地域ならではの資源を活用するなど)。また、その分野での先進的な取組であればそのことをアピールしてください。 前年度以前から行っている事業の場合は、前年度から工夫した点をご記入ください(事業計画の「課題解決に向けた工夫点等」の転記でも可)。
持続性	地域に根差した活動として翌年度以降も継続していく見込みがある, 効果が一過性で終わる事業ではないということをアピールしてください。また, 交付金の交付終了後も事業や事業効果の維持・向上を可能にするための仕組みや仕掛けがあればご記入ください。

※評価項目の説明

• 公益性

社会や地域の課題の解決に貢献する公益性を持っているか。

- 公開性
 - 団体構成員以外の区民も自由に参加できるなど、多様な交流を図ることができるか。
- 独創性

他団体にはない、独創的な企画か。前年度以前から行っている事業の場合は、これまでの課題等を踏ま えて工夫しているか。

・ 持続性 実現性が高く,実施効果が一過性に終わらない事業であるか。

収支予算書

1 収入(対象経項目	交付金以外に収入があり、計算上の上限額だと収入の合計が支 出の合計を超過するような場合は、超過しないよう(収入と支出の合	金額 (円)	
78.0	計が一致するよう)交付金を減らして記入してください。		
左京区まちづくり 活動支援交付金	加算(第5号様式から転記) ※ 他の交付金等を受ける場合は、適用できません。	50,000円	
	合計 (基本+加算)合計額	━ 500,000円	
併用する他の交付	京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金		
金,補助金等 注1)注2)	その他補助金 (民間助成金を除く) 名称 (独立行政法人の補助金	やその他の府補助金	
民間助成金等	があれば「その他補助金	を」に記入してください。 	
事業収入 (参加費,寄付金, 物品売上金等)	参加費 (500円×100人) 対象経費に充てる収入のみ計上してくだ	50,000円	
自己負担	さい。支出合計と収入合計は同額です。	250,000円	
	800,000円		

- 注1)左京区まちづくり活動支援交付金との合計が10万円(大学・学生団体と区民団体との協働の場合は 20万円)+10万円(同左)を超える額の5分の4を上回る場合は,それ以下になるよう交付金の 額を調整(減額)してください。
- 注2) 併用する他の交付金は、申請中、申請見込みのものも記入してください。

2 支出(対象経費のみ)

対象外経費は記入しないでください。

項目	内訳(名称,単価,数量等を具体的に御記入ください。)	金額 (円)
講師謝礼 (謝金・交通費)	講師謝礼(10,000円×5)	50,000円
旅費 (事務局等交通費)	スタッフ交通費(500円×10回)	5,000円
消耗品費	材料費(〇〇用の〇〇) 文具購入費	50,000円10,000円
賃借料	会場使用料(25,000円×3)	75,000円
諸費	事業開催チラシ印刷費(2,000枚) ○○冊子デザイン・印刷費 ○○運搬費(5,000円×5) 郵送費 ○○○○費	100,000円 250,000円 25,000円 35,000円 100,000円
委託料	〇〇設置費	100,000円
備品購入費 「対象事業費の例」を参照し、交付金の対象経費の内訳 を具体的に記入してください。計画段階であっても適正な 事業規模であることを確認する必要がありますので、でき その他 こればは見なりに必要量が関づ活算してください。		
るだけ具体的に必要最小限で積算してください。 また、収入と支出の合計を一致させてください。		800,000円

^{※ 「}収入合計=支出合計」となるよう記入してください。

無償の役務提供計画書

実施予定日	取組名	無償の役務提供量(a) (従事者数×従事時間)	a×500 (円)
0月0日	○○○○の開催	80 (20人× 4 時間)	40,000円
〇月〇日	○○○○の開催	60 (10人×4時間) (10人×2時間)	30,000円
		合 計(b)	70,000円
		bと50,000円の どちらか低い額 (注)	50,000円

第4号様式の「交付金(加算)」欄に転記してください。

- 注)基本額と合わせて事業経費を超える場合は、それ以下になるよう減額した額を記入してください。
- ※ 取組当日のものに限ります。(事前の打ち合わせ等は対象としません。)
- ※ 1時間未満の従事時間は、切り捨ててください。
- ※ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金等の他の公共団体の交付金を受ける場合は加算されません。